

# 但馬の経済指標

令和3年1月～3月

兵庫県但馬県民局

## 【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より11.7ポイント減少し、△49.0となった。

②有効求人倍率は、3月期1.28倍。前年同月と比べて0.17ポイント減少した。

	項 目	今期(1月～3月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 △ 49.0	△ 11.7	△ 15.7
2	雇用	3月	対前月(増減)	対前年同月(増減)
	有効求人倍率	1.28	+ 0.02	△ 0.17
		3月	前月比(%)	前年同月比(%)
	有効求人数(人)	3,909	+ 4.97	△ 4.57
	有効求職者数(人)	3,052	+ 2.97	+ 8.07
	雇用保険受給者実人員(人)	512	△ 1.35	+ 28.64
3	金融	3月	前月比(%)	前年同月比(%)
	普通貸付残高(百万円)	14,777	△ 0.66	+ 35.10
	手形交換枚数(枚)	5,666	+ 30.4	△ 5.31
	手形交換金額(百万円)	5,908	+ 38.59	+ 0.41
		今期(1月～3月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	不渡手形枚数(枚)	0	△ 2	△ 7
	不渡手形金額(千円)	0	△ 3,210	△ 998
		3月	前月比(%)	前年同月比(%)
	信用保証承諾額(百万円)	7,230	+ 274.81	+ 344.38
	信用保証債務残高(百万円)	62,951	+ 3.76	+ 74.28
4	公共工事	3月	前月比(%)	前年同月比(%)
	公共工事請負金額(百万円)	4,350	+ 206.34	+ 226.09
参考	企業倒産(全県)	今期(1月～3月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	件数	75	△ 29	△ 27
	負債総額(百万円)	16,658	+ 7,300	+ 3,895
5	地場産業	豊岡かびん	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	売上高、生産量、収益とも少ない。

# 1 業況判断

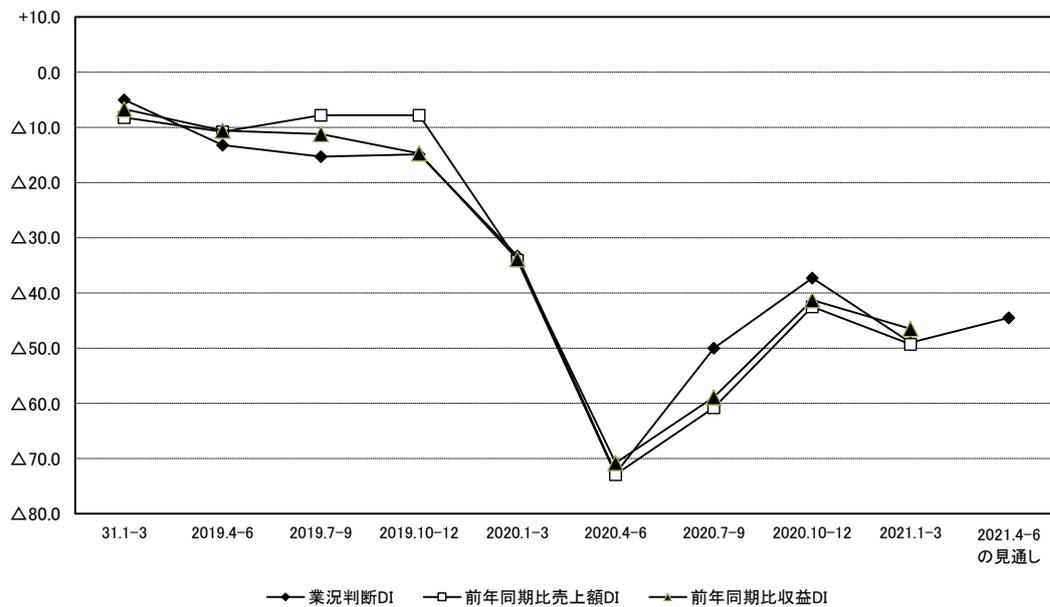
但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より11.7ポイント減少し、△49.0となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが△44.5となる見通しである。

前年同期と比較した売上額DIは△49.3、同収益DIは△46.5となった。

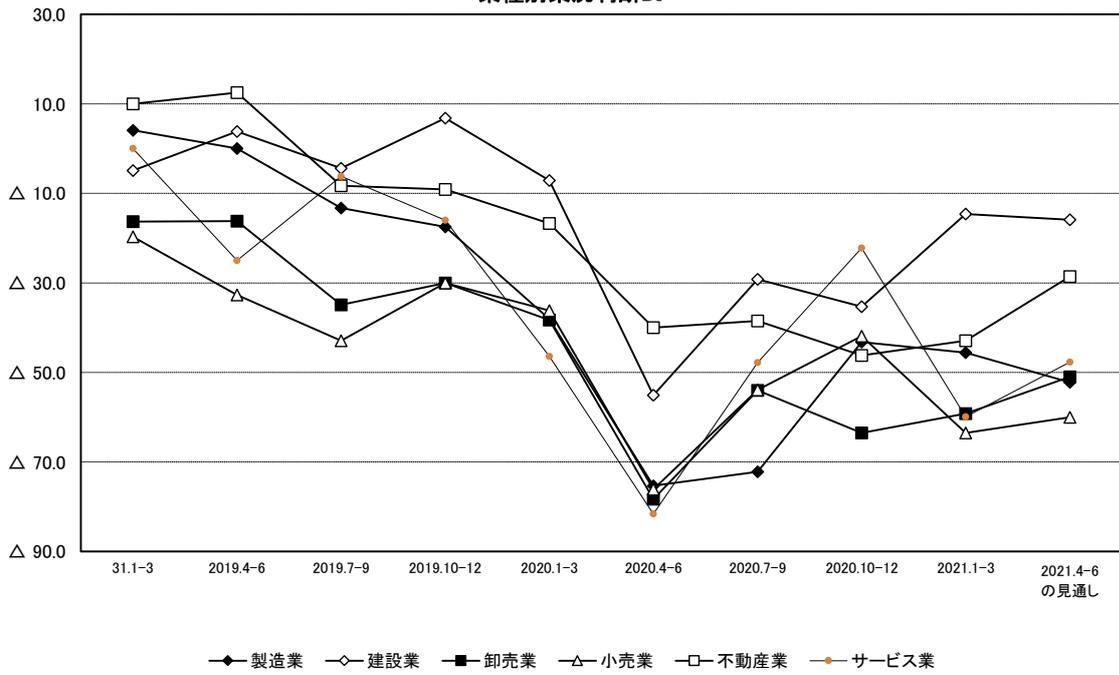
業況判断DIの推移



	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6の見通し
業況判断DI	△5.0	△13.2	△15.3	△14.9	△33.3	△72.7	△50.0	△37.3	△49.0	△44.5
前年同期比売上額DI	△8.2	△10.8	△7.8	△7.8	△34.1	△72.9	△60.8	△42.5	△49.3	-
前年同期比収益DI	△6.7	△10.6	△11.2	△14.7	△33.9	△70.8	△58.9	△41.3	△46.5	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

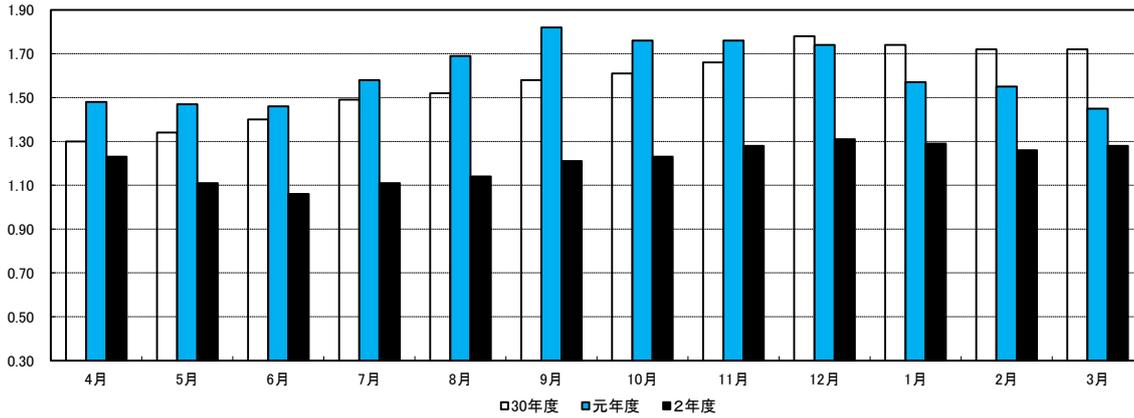


	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6 の見通し
製造業	4.1	0.0	△ 13.3	△ 17.5	△ 38.1	△ 75.3	△ 72.2	△ 43.2	△ 45.6	△ 52.2
建設業	△ 4.9	3.8	△ 4.4	6.8	△ 7.1	△ 55.1	△ 29.2	△ 35.3	△ 14.6	△ 15.9
卸売業	△ 16.3	△ 16.2	△ 34.9	△ 30.0	△ 38.3	△ 78.3	△ 54.0	△ 63.5	△ 59.2	△ 51.0
小売業	△ 19.7	△ 32.7	△ 42.9	△ 30.0	△ 36.2	△ 76.1	△ 53.9	△ 41.9	△ 63.5	△ 60.0
不動産業	10.0	12.5	△ 8.3	△ 9.1	△ 16.7	△ 40.0	△ 38.5	△ 46.2	△ 42.9	△ 28.6
サービス業	0.0	△ 25.0	△ 6.2	△ 16.0	△ 46.4	△ 81.6	△ 47.8	△ 22.2	△ 59.9	△ 47.7

出典: 但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

## 2 雇用

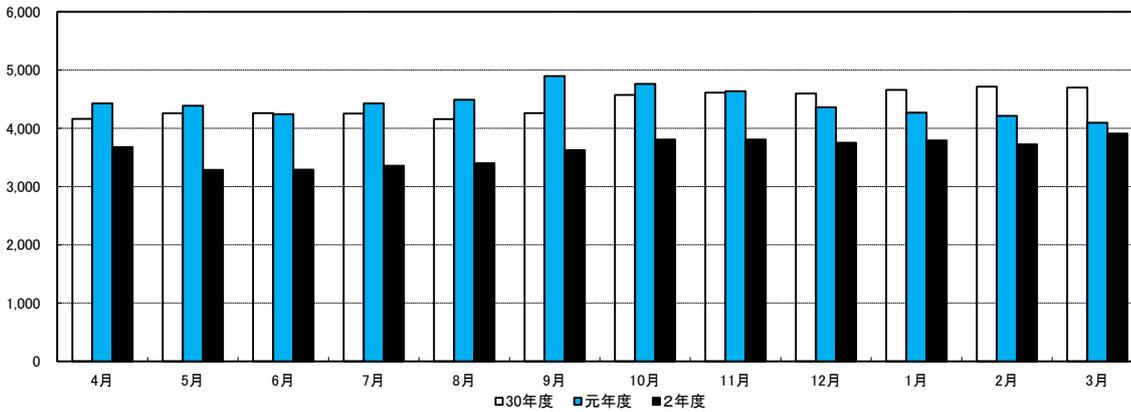
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58	1.61	1.66	1.78	1.74	1.72	1.72	1.57
元年度	1.48	1.47	1.46	1.58	1.69	1.82	1.76	1.76	1.74	1.57	1.55	1.45	1.61
2年度	1.23	1.11	1.06	1.11	1.14	1.21	1.23	1.28	1.31	1.29	1.26	1.28	1.21
対前月(増減)	△0.22	△0.12	△0.05	+0.05	+0.03	+0.07	+0.02	+0.05	+0.03	△0.02	△0.03	+0.02	—
対前年(増減)	△0.25	△0.36	△0.40	△0.47	△0.55	△0.61	△0.53	△0.48	△0.43	△0.28	△0.29	△0.17	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

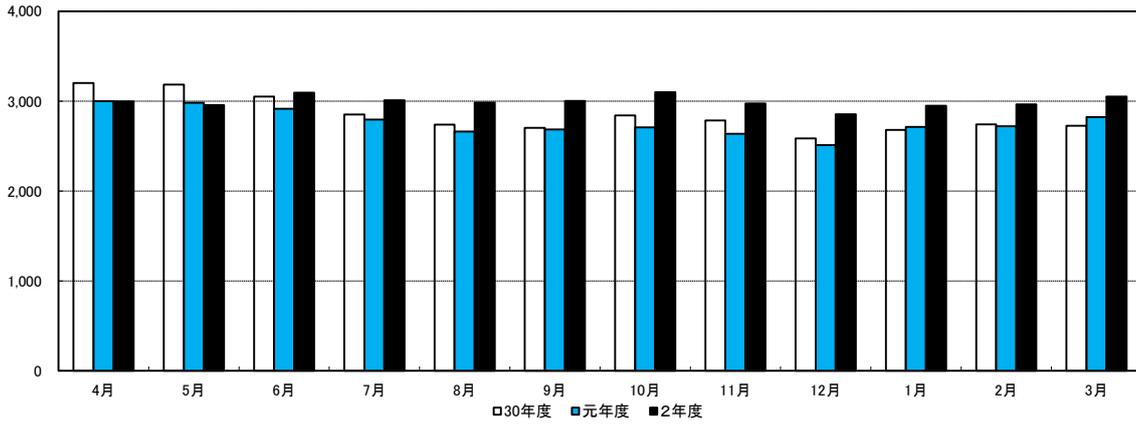
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263	4,572	4,614	4,598	4,660	4,716	4,700	4,435
元年度	4,426	4,388	4,244	4,429	4,490	4,896	4,763	4,636	4,362	4,271	4,213	4,096	4,435
2年度	3,679	3,287	3,292	3,357	3,401	3,626	3,809	3,806	3,753	3,792	3,724	3,909	3,620
前月比(%)	△10.18	△10.66	+0.15	+1.97	+1.31	+6.62	+5.05	△0.08	△1.39	+1.04	△1.79	+4.97	—
前年同月比(%)	△16.88	△25.09	△22.43	△24.20	△24.25	△25.94	△20.03	△17.90	△13.96	△11.22	△11.61	△4.57	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

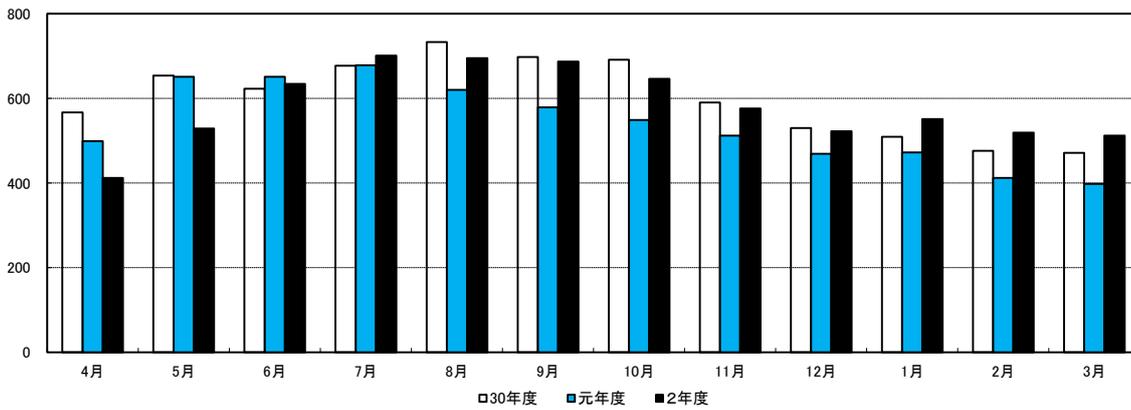
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705	2,842	2,785	2,586	2,680	2,743	2,727	2,842
元年度	3,000	2,983	2,916	2,795	2,663	2,686	2,709	2,638	2,511	2,713	2,722	2,824	2,763
2年度	2,997	2,957	3,095	3,012	2,984	3,004	3,101	2,975	2,854	2,949	2,964	3,052	2,995
前月比(%)	+6.13	△1.33	+4.67	△2.68	△0.93	+0.67	+3.23	△4.06	△4.07	+3.33	+0.51	+2.97	—
前年同月比(%)	△0.1	△0.87	+6.14	+7.76	+12.05	+11.84	+14.47	+12.77	+13.66	+8.7	+8.89	+8.07	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

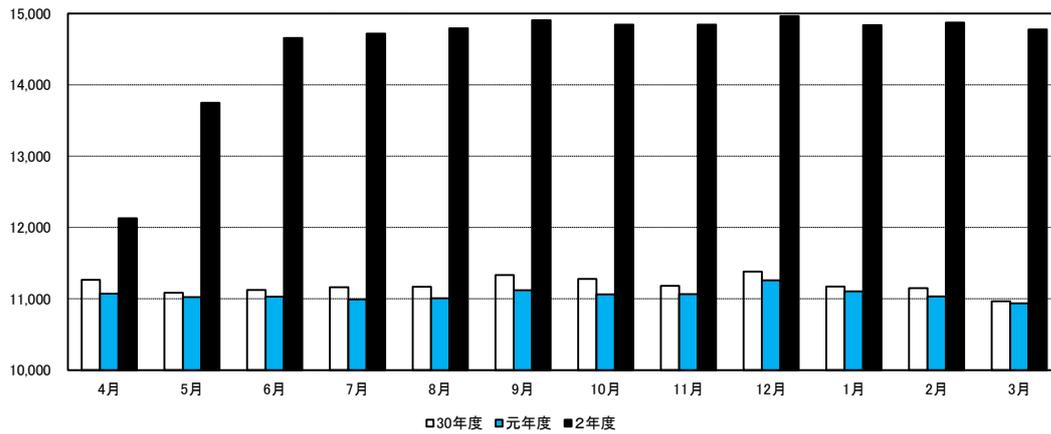


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	567	654	623	677	733	698	691	590	530	509	476	471	602
元年度	499	651	651	678	620	579	549	512	469	472	412	398	541
2年度	412	529	634	701	695	687	646	576	522	551	519	512	582
前月比(%)	+3.52	+28.40	+19.85	+10.57	△0.86	△1.15	△5.97	△10.84	△9.38	+5.56	△5.81	△1.35	—
前年同月比(%)	△17.43	△18.74	△2.61	+3.39	+12.10	+18.65	+17.67	+12.50	+11.30	+16.74	+25.97	+28.64	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

### 3 金融

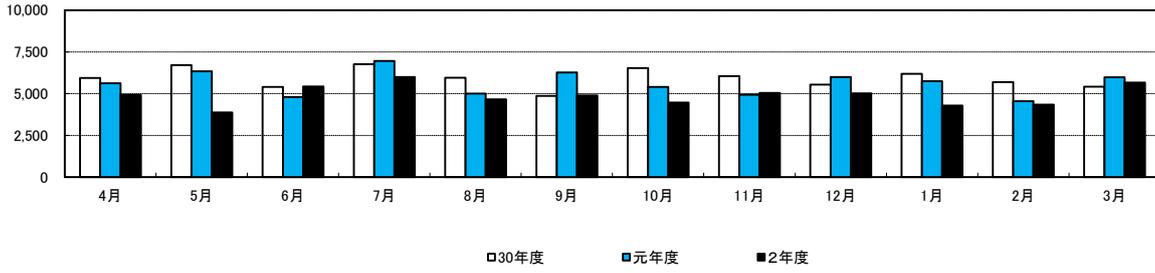
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335	11,280	11,181	11,381	11,173	11,150	10,966	11,190
元年度	11,073	11,024	11,031	10,992	11,008	11,122	11,062	11,066	11,258	11,105	11,034	10,938	11,059
2年度	12,130	13,749	14,657	14,720	14,793	14,907	14,844	14,845	14,964	14,837	14,875	14,777	14,508
前月比 (%)	+10.90	+13.35	+6.60	+0.43	+0.50	+0.77	△0.42	+0.01	+0.80	△0.85	+0.26	△0.66	—
前年同月比 (%)	+9.55	+24.72	+32.87	+33.92	+34.38	+34.03	+34.19	+34.15	+32.92	+33.61	+34.81	+35.10	—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

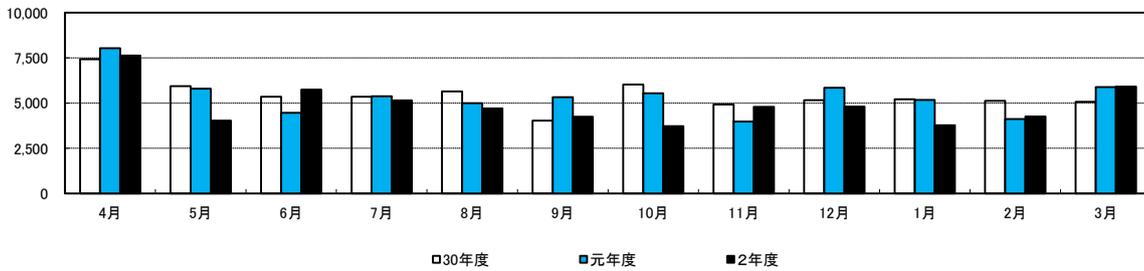
### 手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	5,943	6,715	5,405	6,763	5,957	4,868	6,534	6,058	5,540	6,190	5,689	5,419	5,923
元年度	5,627	6,343	4,793	6,957	5,008	6,268	5,411	4,940	5,998	5,755	4,555	5,984	5,637
2年度	4,920	3,880	5,435	6,002	4,666	4,888	4,471	5,048	5,020	4,286	4,345	5,666	4,886
前月比(%)	△17.78	△21.14	+40.08	+10.43	△22.26	+4.76	△8.53	+12.91	△0.55	△14.62	+1.38	+30.4	—
前年同月比(%)	△12.56	△38.83	+13.39	△13.73	△6.83	△22.02	△17.37	+2.19	△16.31	△25.53	△4.61	△5.31	—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

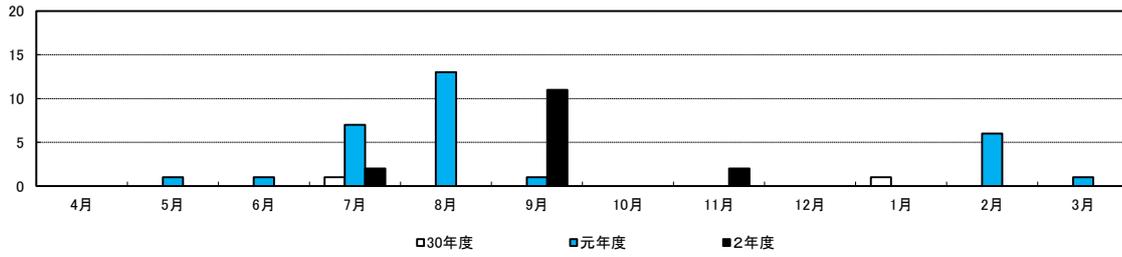
### 手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	7,424	5,938	5,351	5,349	5,644	4,034	6,021	4,919	5,164	5,209	5,119	5,077	5,437
元年度	8,034	5,796	4,461	5,381	4,995	5,322	5,546	3,976	5,851	5,168	4,123	5,884	5,378
2年度	7,622	4,025	5,751	5,152	4,708	4,247	3,722	4,792	4,810	3,775	4,263	5,908	4,898
前月比(%)	+29.54	△47.19	+42.88	△10.42	△8.62	△9.79	△12.36	+28.75	+0.38	△21.52	+12.93	+38.59	—
前年同月比(%)	△5.13	△30.56	+28.92	△4.26	△5.75	△20.2	△32.89	+20.52	△17.79	△26.95	+3.4	+0.41	—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

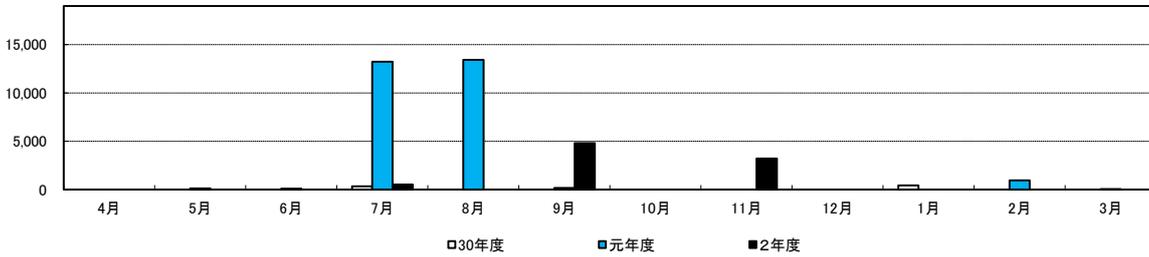
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
元年度	0	1	1	7	13	1	0	0	0	0	6	1	30
2年度	0	0	0	2	0	11	0	2	0	0	0	0	15

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

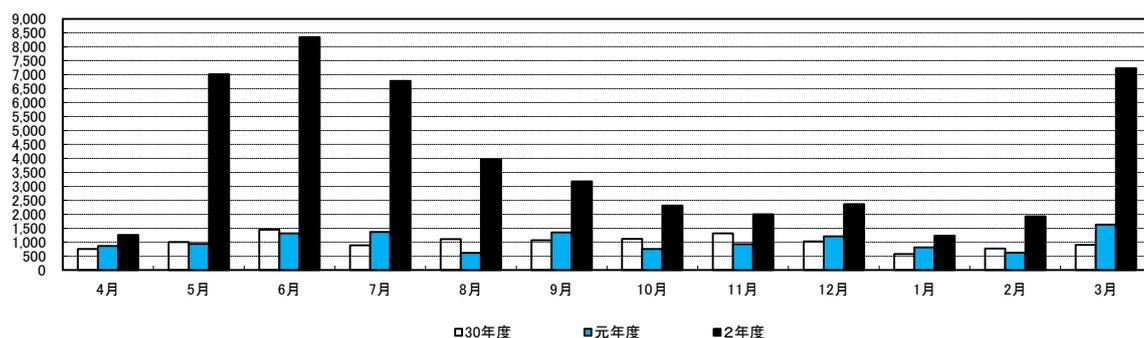
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	0	0	330	0	0	0	0	0	430	0	0	760
元年度	0	120	83	13,223	13,426	152	0	0	0	0	950	48	28,002
2年度	0	0	0	521	0	4,816	0	3,210	0	0	0	0	8,547

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

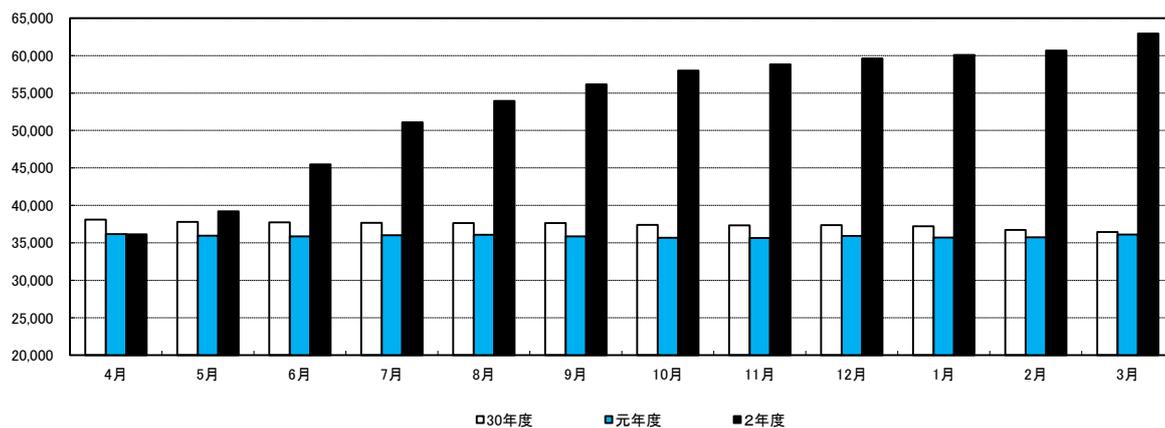
### 信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065	1,115	1,313	1,025	575	772	904	998
元年度	865	934	1,319	1,368	615	1,348	759	925	1,209	817	624	1,627	1,034
2年度	1,257	7,020	8,344	6,779	3,971	3,178	2,315	1,999	2,362	1,233	1,929	7,230	3,968
前月比(%)	△22.74	+458.47	+18.86	△18.76	△41.42	△19.97	△27.16	△13.65	+18.16	△47.8	+56.45	+274.81	—
前年同月比(%)	+45.32	+651.61	+532.6	+395.54	+545.69	+135.76	+205.01	+116.11	+95.37	+50.92	+209.13	+344.38	—

出典: 兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

### 信用保証債務残高(百万円)

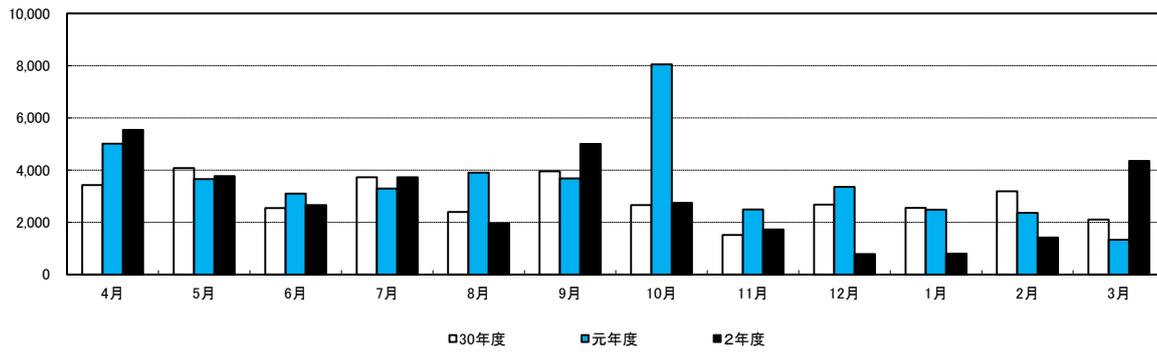


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	38,089	37,808	37,731	37,684	37,645	37,639	37,402	37,326	37,373	37,219	36,711	36,447	37,423
元年度	36,183	35,966	35,869	36,013	36,064	35,856	35,678	35,635	35,926	35,721	35,735	36,121	35,897
2年度	36,127	39,209	45,460	51,094	53,953	56,166	57,992	58,818	59,633	60,075	60,667	62,951	53,512
前月比(%)	+0.02	+8.53	+15.94	+12.39	+5.6	+4.1	+3.25	+1.42	+1.39	+0.74	+0.99	+3.76	—
前年同月比(%)	△0.15	+9.02	+26.74	+41.88	+49.6	+56.64	+62.54	+65.06	+65.99	+68.18	+69.77	+74.28	—

出典: 兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

## 4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

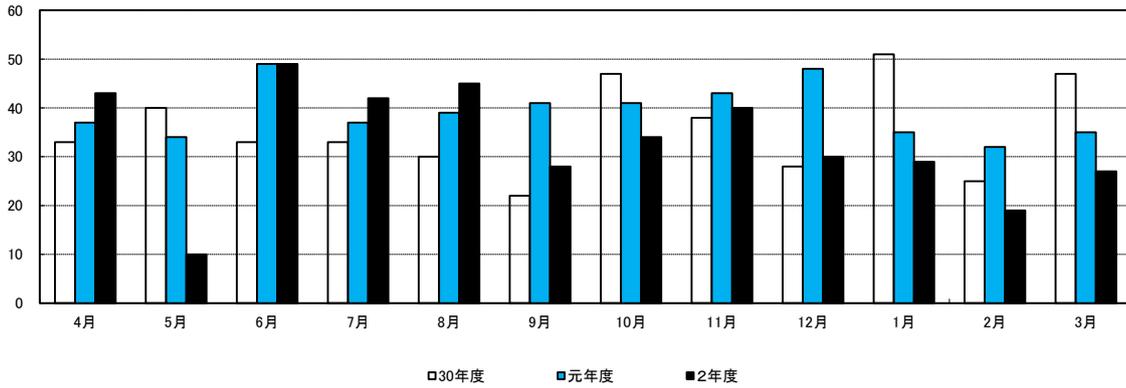


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955	2,657	1,516	2,679	2,551	3,189	2,107	2,903
元年度	5,010	3,657	3,104	3,296	3,898	3,678	8,053	2,491	3,358	2,487	2,357	1,334	3,560
2年度	5,542	3,771	2,661	3,727	1,957	5,007	2,749	1,724	783	798	1,420	4,350	2,874
前月比(%)	315.44	△ 31.96	△ 29.44	40.06	△ 47.49	155.85	△ 45.10	△ 37.29	△ 54.58	1.92	77.94	206.34	—
前年同月比(%)	10.62	3.12	△ 14.27	13.08	△ 49.79	36.13	△ 65.86	△ 30.79	△ 76.68	△ 67.91	△ 39.75	226.09	—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

【参考】 企業倒産(全県)

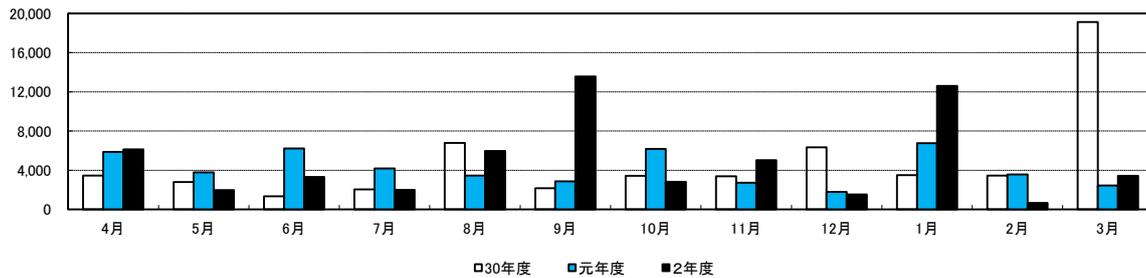
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	33	40	33	33	30	22	47	38	28	51	25	47	427
元年度	37	34	49	37	39	41	41	43	48	35	32	35	471
2年度	43	10	49	42	45	28	34	40	30	29	19	27	396

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



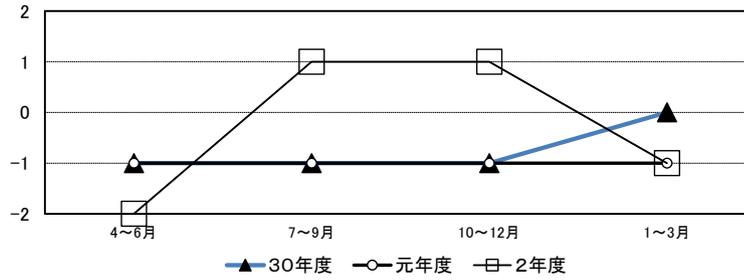
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	3,457	2,801	1,326	2,029	6,783	2,153	3,424	3,375	6,329	3,489	3,453	19,136	57,755
元年度	5,857	3,776	6,224	4,168	3,448	2,856	6,166	2,713	1,782	6,756	3,562	2,445	49,753
2年度	6,124	1,965	3,312	1,993	5,965	13,578	2,804	5,029	1,525	12,599	644	3,415	58,953

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

## 5 地場産業(豊岡かばん)

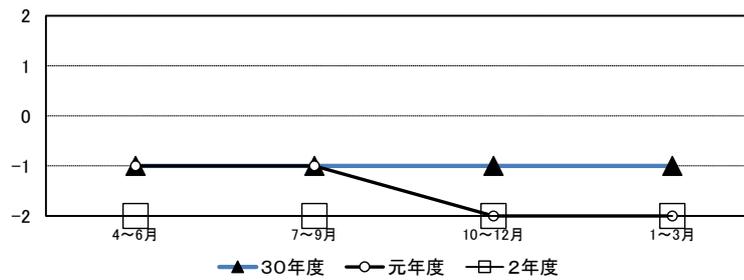
豊岡かばん 売上高 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



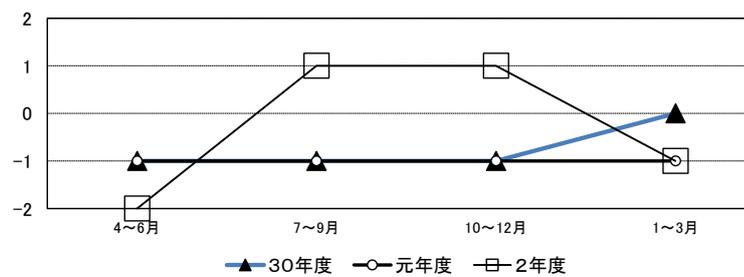
豊岡かばん 売上高 (前年同期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



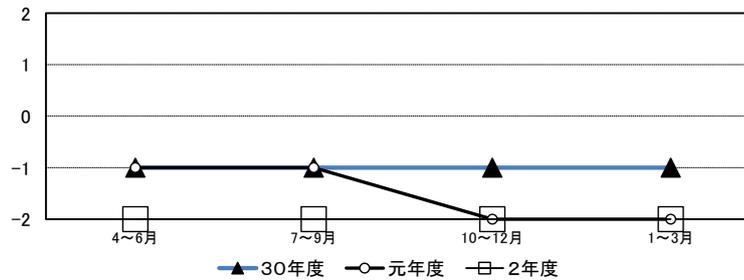
豊岡かばん 生産量 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない

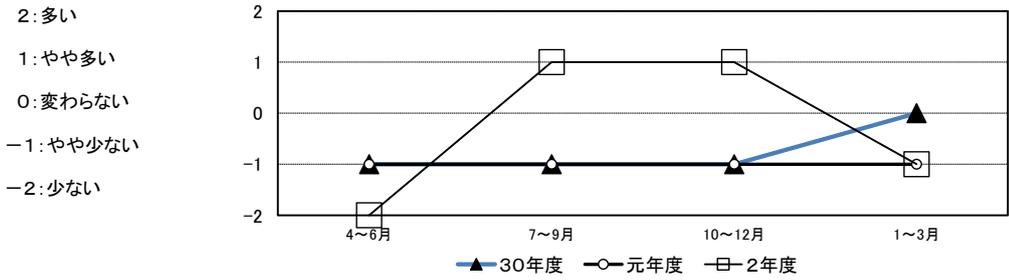


豊岡かばん 生産量 (前年同期比)

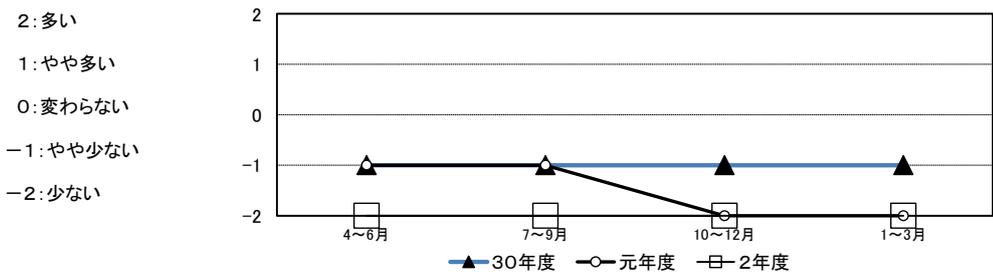
- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(令和2年10~12月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや少ない。

前年同期(令和2年1~3月)との比較では、売上高、生産量、収益とも少ない。

鞆製造においては、通常4月~5月は閑散期であり、さらに新型コロナウイルスの影響により、最悪の状況であった。7月ごろから徐々ではあるが、鞆の受注も増えた。12月には7割まで復活したがGOTOトラベルの凍結で受注も一気に停滞した。また、1月に緊急事態宣言が発出され、鞆の動きは完全に止まってしまった。通常は、製造メーカーでは、1月~3月は、繁忙期であり、何とか学校用鞆を扱っている企業は、受注生産はあった。しかし、定番のビジネスバッグの需要は、停滞のままで、昨年と比べ極めて受注は悪い状態であった。

卸商業の企業は、営業に支障があったが、緊急事態宣言の解除後も依然、状況は悪化のままである。4月、5月は仕事がなく不安を抱え、今後、生産予定の目途が立たない企業がほとんどである。

豊岡鞆協会 回答

## 6 主要業種の概況

道路旅客 運送業	7月以降はGoTo キャンペーン効果を利用した自社の企画旅行等で、貸切バスの需要が回復しつつあったが、11月以降は、感染再拡大により需要が落ち込んでいる。例年1～3月にかけては、但馬地域の観光客増加によりバス利用の需要が高まるが、緊急事態宣言発令のため、今後の見通しも不透明である。 雇用人員に関しては、現状適正である。アナログ方式で管理していた配車業務にシステムを導入し、従業員の負担軽減に取り組んでいる。
その他の 製造業	コロナ禍のみが直接要因ではないが、関連産業の景気が戻っておらず、足もとの景況感は良くなく、先行きも不透明である。アウトソーシング業務(技術開発等)の凍結・延期や仕入材の削減等により経費の大幅削減に取り組んでいる。 雇用人員については、技術開発部門においては即戦力になる人材、製造部門においては若手人材に不足感を感じている。製造部門の人材不足を補うため、生産管理システムを導入することで少人数での生産体制の構築に取り組んでいる。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年1月)」より

電気機械器具 製造業	第2 四半期以降、自動車関連製品の受注が回復してきたことにより売上高は増加傾向で推移しているが、直近では電力代が急激に高騰し、収益に大きく影響している。 コロナ禍の直接の影響はあまり感じられず、来期売上も同水準の推移を見込む。 雇用人員については、現状適正であるが、来年度の新卒が予定どおり確保できず、社員の世代交代への影響を懸念している。
---------------	--

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年2月)」より

銀行業	法人・事業者向けの融資申込については、コロナ対策における制度融資(無利子・保証料なし)の申込が増えており、サービス業のほか医療関係からの申込もある。融資先は資金繰りが逼迫している企業もあるが、コロナの長期化を見越してストック資金の確保を行った企業もある。個人向けでは、県南部を中心に住宅ローンが増加しているが、消費者ローンは減少している。 雇用については現状適正であり、来年度の新規採用も予定通り確保できている。
金属製品 製造業	新型コロナウイルス感染症の影響はほとんどなく、前年同期を売上・利益ともに超えており、業績は好調である。 雇用人員については、技術・製造部門が不足しており、高卒大卒を問わず募集している。 また、今年から新たに高度人材雇用の枠を設け、技術職としてベトナムから人材受け入れを行う予定である。設備投資については、少人数での生産体制の構築や設備の管理の自動化に向けた設備の導入を進めている。
宿泊業	10～11月にかけてはGoto キャンペーンの効果で前年比130%程度と、前年を大きく上回る売上であったが、同キャンペーンの停止や緊急事態宣言の発令に伴い、12月は97%、1月以降は30～40%程度まで落ち込み、景況感は悪い。 3月現在は、卒業旅行シーズンにより学生客を中心にある程度の客数を確保しているが、4月に入ると大幅に客が減る見通しで、従業員の雇用維持が苦しい状況となる。 設備投資は、旅館のバリアフリー化のため階段に昇降機を設ける予定である。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年3月)」より